

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nagahori.co.jp/>
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

5. 株式に関するお手続きについて

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 特別口座から一般口座への振替請求 ・ 単元未満株式の買取請求 ・ 住所、氏名等のご変更 ・ 特別口座の残高照会 ・ 配当金の受領方法の指定（*）	特別口座 の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	

（*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

6. 1単元の株式の数 100株

ウェブサイトのご紹介

www.nagahori.co.jp

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

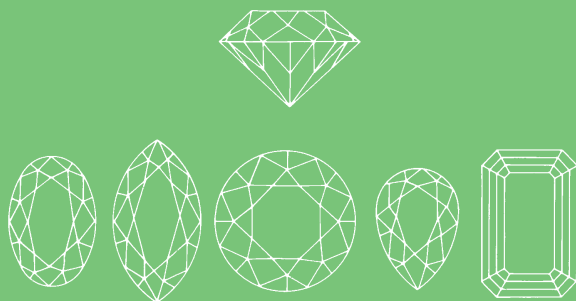


NAGAHORI CORPORATION
www.nagahori.co.jp

第60期

中間報告書

令和2年4月1日～令和2年9月30日



株式会社 ナガホリ

www.nagahori.co.jp

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第60期中間期（令和2年4月1日から令和2年9月30日までの第2四半期累計期間）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。



代表取締役
社長

長堀 慶太

1. 連結経営成績

当中間期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の深刻な影響を受け、緊急事態宣言が発出され、企業業績の悪化や個人消費の急速な減少等により経済活動は大きく落ち込み、回復に向けた動きは鈍く、深刻な状況が続きました。また世界的にも終息時期の見通しが立たない中、世界経済の先行き不透明感は依然として強く、経済活動へのマイナス影響は長期化することが懸念されます。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により販売活動が大きく制限され、当該宣言解除後に販売店舗の営業や販売催事が徐々に再開されましたが、消費行動に自粛の傾向が続いており、雇用・所得環境の悪化が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、緊急事態宣言が解除された後、感染症対策への対応を施した環境での自社催事や顧客催事等の販売活動を徐々に再開しました。しかしながら、緊急事態宣言の影響による大きな販売減少から、当該宣言解除後は徐々に販売回復はしましたが、平常通りまでには至っておらず前年を下回る結果となりました。また、財務基盤強化、仕入削減による在庫減少や経費支出のコントロール等を図るとともに、販売力強化を目指してインターネット販売等のITツールを活用した営業体制構築や自社ブランドの強化等にも取り組んでおります。

この結果、当中間期の売上高は69億31百万円（前年同期比37.8%減）、営業損失3億18百万円（前年同期 営業利益2億61百万円）、経常損失3億41百万円（前年同期 経常利益2億42百万円）となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により発生しました休業手当等に対する助成金収入2億85百万円を特別利益に、店舗等の臨時休業や営業時間の短縮等を行ったことに伴い発生しました休業手当等の人件費や減価

償却費等の固定費3億51百万円を新型コロナウイルス感染症対応による損失として特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失4億67百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益1億18百万円）となりました。

2. 連結財政状態

（資産）

当中間期末の総資産は240億27百万円となり、前年度末に比べ72百万円の減少となりました。

流動資産は168億45百万円となり、前年度末に比べ63百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が4億50百万円、商品及び製品が4億8百万円それぞれ減少した一方、現金及び預金が6億7百万円増加したことによります。

固定資産は71億82百万円となり、前年度末に比べ9百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が51百万円減少したことによります。

（負債）

負債は122億47百万円となり、前年度末に比べ4億42百万円の増加となりました。

流動負債は103億96百万円となり、前年度末に比べ2億77百万円の増加となりました。これは主に短期借入金が4億5百万円増加したことによります。

固定負債は18億51百万円となり、前年度末に比べ1億64百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が1億42百万円増加したことによります。

（純資産）

純資産は117億80百万円となり、前年度末に比べ5億14百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失4億67百万円の発生、剰余金の配当76百万円によるものであります。

3. 今後の見通し

第3四半期以降の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が未だ不透明な状況の中、当社グループにおきましても、百貨店舗や小売店舗の営業再開、自社催事、顧客催事等の開催といった営業活動を再開しております。今後におきましても、引き続き感染症対策を充分に実施した上で、店舗での営業展開や催事開催等に努めてまいります。また、自社ブランドの強化やITツールを活用した営業力強化に引き続き取り組んでまいります。

通期業績予測（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
百万円 16,000	百万円 △300	百万円 △500

以上、業績の概況についてご報告申し上げますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年12月

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度
	(令和2年9月30日)	(令和2年3月31日)
	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,840,253	2,232,942
受取手形及び売掛金	2,260,395	2,710,482
商品及び製品	10,411,152	10,819,189
仕掛品	275,436	263,552
原材料及び貯蔵品	847,561	773,928
その他	238,717	137,520
貸倒引当金	△27,958	△28,820
流動資産合計	16,845,557	16,908,795
固定資産		
有形固定資産	5,483,483	5,534,788
無形固定資産	44,149	53,469
投資その他の資産	1,654,422	1,602,919
固定資産合計	7,182,055	7,191,177
資産合計	24,027,613	24,099,973
負債の部		
流動負債	10,396,455	10,119,142
固定負債	1,851,043	1,686,350
負債合計	12,247,498	11,805,492
純資産の部		
株主資本	12,647,833	13,192,045
その他の包括利益累計額	△867,718	△897,564
純資産合計	11,780,114	12,294,480
負債純資産合計	24,027,613	24,099,973

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	(自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)	(自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)
	金 額	
売上高	6,931,809	11,139,522
売上原価	5,156,566	8,021,675
売上総利益	1,775,242	3,117,846
販売費及び一般管理費	2,093,885	2,855,878
営業利益又は営業損失 (△)	△318,642	261,968
営業外収益	23,331	27,805
営業外費用	45,871	47,194
経常利益又は経常損失 (△)	△341,182	242,578
特別損失	353,316	27,963
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△408,669	214,615
法人税、住民税及び事業税	60,449	103,617
法人税等調整額	△1,584	△7,282
法人税等合計	58,864	96,334
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△467,534	118,280
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△467,534	118,280

トピックス

YouTube「NAGAHORI CHANNEL」開設



YouTube : NAGAHORI CHANNEL

NAGAHORI Group MEDIA PORTAL



ナガホリグループのYouTube/SNSを掲載。
スマートフォンからアクセスください。

当社ではウィズコロナ時代の新たなビジネスの取り組みとして、本年8月よりYouTubeにNAGAHORI CHANNELを開設、イベントや商品情報等を定期的に配信しております。

当社の商品、活動情報をお取引先様、消費者の方に直接届けることにより、お一人でも多くの方に当社に興味を持っていただき、すでに展開、継続的に更新しているインスタグラム等と併せ当社の業績に寄与するものとなるよう優良なコンテンツの製作、配信を行ってまいります。

当社は消費者から信頼され、チャレンジ精神旺盛な企業として常に邁進してまいります。

会社概要

社 名 株式会社ナガホリ
NAGAHORI CORPORATION
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号
TEL 03-3832-8266
設 立 昭和37年
資 本 金 53億2,396万円
グループ事業内容 貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工および国内・国外販売、貸ビル事業ならびに太陽光発電事業

■事業所

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
福 岡	福 岡 市 博 多 区	092-262-3001
大 阪	大 阪 市 中 央 区	06-6241-5691
ア ト リ エ ド モ バ ラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

役 員 (令和2年11月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長	長	堀	慶	太
常 務 取 締 役	吾	郷	雅	文
取 締 役	白	川	文	彦
取 締 役	川	村	忠	男
取 締 役 (社 外)	富	樫	直	記
常 勤 監 査 役 (社 外)	篠	原		繁
監 査 役 (社 外)	佐	藤	亮	輔
監 査 役 (社 外)	岩	上	和	道

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所